

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・2グループ		担当者名	○港 晶未
教科・領域名		理科			
ね ら い		(1)自然の事物・現象についての基本的な事柄を知る。 (2)観察などを行い、注意深く見たり変化に気付いたりする力を養う。 (3)自然を愛する心情を養う。			
曜日・校時・時間		火曜日・4時間目・10:45～11:35			
指導場所		1年C組教室			
年間授業時数		16 時間			
使用教科書		なし(自作教材)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4					
5					
6					
7					
9					
10	季節の植物	10	○季節の植物に興味・関心をもつとともに育ち方について知り、成長及び結実するために必要な条件や工夫を知る。 □実験や観察を通して、植物の成長には日光や肥料が関係していることを知る。(知識・技能) □植物の生長に必要な腐葉土(肥料)を作る。(思考・判断・表現) □季節の植物にはどのようなものがあるか、ICT機器や資料集を活用して調べる。主体的に学習に取り組む態度)	・野菜の成長過程をタブレット端末で調べる。 ・畑を見て、成長のために必要な条件が理解できるようにする。 ・植物が四季でどのように変化していくか、タブレット端末で調べる。	
11					
12					
1					
2	日本の災害と環境	6	○日本の災害や自然環境について学び、防災対策や環境保全について学ぶ。 □インターネットや資料を活用し、日本にはどのような自然災害があり、それに対応する防災対策について知る。(知識・技能) □災害に遭ってしまった際には、どのような対応をすればよいのかを考え、話し合いまとめることができる。(思考・判断・表現) □災害を防ぐために働いている機関、事故や災害に遭った際に対応してくれる機関について調べる。(主体的に学習に取り組む態度) □環境保全についてどのような取り組みがなされているのか知る。(知識・技能)	ロールプレイやスライド、防災に関する映像を見て、自然災害について学ぶ。また、災害に遭った際の対処法を分かるようにする。	
3					
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・3グループ		担当者名	○細田 洪平
教科・領域名		理科			
ね ら い		(1)自然の事物・現象について色々な事柄を知る。 (2)観察などを行い、注意深く見たり変化に気付いたりする力を高める。 (3)自然を愛する心情を養う。			
曜日・校時・時間		火曜日・7時間目・14:15～15:05			
指導場所		1年D組教室			
年間授業時数		16 時間			
使用教科書		なし(自作教材)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4					
5					
6					
7					
9					
10	季節の植物	10	○季節の植物に興味・関心をもつとともに育ち方について知り、成長及び結実するために必要な条件や工夫を知る。 □実験や観察を通して、植物の成長には日光や肥料が関係していることを知る。(知識・技能) □植物の成長に必要な腐葉土(肥料)を作る。(思考・判断・表現) □季節の植物にはどのようなものがあるか、ICT機器や資料集を活用して調べる。(主体的に学習に取り組む態度)	・野菜の成長過程をタブレット端末で調べる。 ・畑を見て、成長のために必要な条件が理解できるようにする。 ・植物が四季でどのように変化していくか、タブレット端末で調べる。	
11					
12					
1					
2	日本の災害と環境	6	○日本の災害や自然環境について学び、防災対策や環境保全について学ぶ。 □インターネットや資料を活用し、日本にはどのような自然災害があり、それに対応する防災対策について知る。(知識・技能) □災害に遭ってしまった際には、どのような対応をすればよいのかを考え、話し合いまとめることができる。(思考・判断・表現) □災害を防ぐために働いている機関、事故や災害に遭った際に対応してくれる機関について調べる。(主体的に学習に取り組む態度) □環境保全についてどのような取り組みがなされているのか知る。(知識・技能)	ロールプレイやスライド、防災に関する映像を見て、自然災害について学ぶ。また、災害に遭った際の対処法を分かるようにする。	
3					
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・4グループ		担当者名	○細田 洪平
教科・領域名		理科			
ね ら い		(1)自然の事物・現象についての様々な事柄についての理解を深める。 (2)観察や測定などを行い、注意深く見たり変化に気付いたりする力を養う。 (3)自然を愛する心情を養う。			
曜日・校時・時間		火曜日・6時間目・13:20～14:10			
指導場所		1年B組教室			
年間授業時数		16 時間			
使用教科書		なし(自作教材)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4					
5					
6					
7					
9					
10	季節の植物	10	○季節の植物に興味・関心をもつとともに育ち方について知り、成長及び結実するために必要な条件や工夫を知る。 □実験や観察を通して、植物の成長には日光や肥料が関係していることを知る。(知識・技能) □植物の成長に必要な腐葉土(肥料)を作る。(思考・判断・表現) □季節の植物にはどのようなものがあるか、ICT機器や資料集を活用して調べる。(主体的に学習に取り組む態度)		・野菜の成長過程をタブレット端末で調べる。 ・畑を見て、成長のために必要な条件が理解できるようにする。 ・植物が四季でどのように変化していくか、タブレット端末で調べたりできる。
11					
12					
1					
2	日本の災害と環境	6	○日本の災害や自然環境について学び、防災対策や環境保全について学ぶ。 □インターネットや資料を活用し、日本にはどのような自然災害があり、それに対応する防災対策について知る。(知識・技能) □災害に遭ってしまった際には、どのような対応をすればよいのかを考え、話し合いまとめることができる。(思考・判断・表現) □災害を防ぐために働いている機関、事故や災害に遭った際に対応してくれる機関について調べる。(主体的に学習に取り組む態度) □環境保全についてどのような取り組みがなされているのか知る。(知識・技能)		ロールプレイやスライド、防災に関する映像を見て、自然災害について学ぶ。また、災害に遭った際の対処法を分かるようにする。
3					
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・5グループ		担当者名	○渡邊 裕久
教科・領域名		理科			
ね ら い		(1)自然の事物・現象についての様々な事柄についての理解を深める。 (2)観察や測定などを行い、注意深く見たり変化に気付いたりする力を養う。 (3)自然を愛する心情を養い、学んだことを生活に生かそうとする態度を高める。			
曜日・校時・時間		火曜日・4時間目・10:45～11:35			
指導場所		1年E組教室			
年間授業時数		18 時間			
使用教科書		なし(自作教材)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4					
5					
6					
7					
9					
10	季節の植物	13	○季節の植物に興味・関心をもつとともに育ち方について知り、成長及び結実するために必要な条件や工夫を知る。 □実験や観察を通して、植物の成長には日光や肥料が関係していることを知る。(知識・技能) □植物の成長に必要な腐葉土(肥料)を作る。(思考・判断・表現) □季節の植物にはどのようなものがあるか、ICT機器や資料集を活用して調べる。(主体的に学習に取り組む態度)	・野菜の成長過程をタブレット端末で調べる。 ・畑を見て、成長のために必要な条件が理解できるようにする。 ・植物が四季でどのように変化していくか、タブレット端末で調べたりできる。	
11					
12					
1					
2	日本の災害と環境	5	○日本の災害や自然環境について学び、防災対策や環境保全について学ぶ。 □インターネットや資料を活用し、日本にはどのような自然災害があり、それに対応する防災対策について知る。(知識・技能) □災害に遭ってしまった際には、どのような対応をすればよいのかを考え、話し合いまとめることができる。(思考・判断・表現) □災害を防ぐために働いている機関、事故や災害に遭った際に対応してくれる機関について調べる。(主体的に学習に取り組む態度) □環境保全についてどのような取り組みがなされているのか知る。(知識・技能)	ロールプレイやスライド、防災に関する映像を見て、自然災害について学ぶ。また、災害に遭った際の対処法を分かるようにする。	
3					
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		1年・普通学級・6グループ		担当者名	○渡邊 裕久
教科・領域名		理科			
ね ら い		(1)自然の事物・現象についての様々な事柄についての理解を深める。 (2)観察や測定などを行い、注意深く見たり変化に気付いたりする力を養う。 (3)自然を愛する心情を養い、学んだことを生活に生かそうとする態度を高める。			
曜日・校時・時間		火曜日・3時間目・9:50～10:40			
指導場所		学習室			
年間授業時数		18 時間			
使用教科書		なし(自作教材)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4					
5					
6					
7					
9					
10	季節の植物	13	○季節の植物に興味・関心をもつとともに育ち方について知り、成長及び結実するために必要な条件や工夫を知る。 □実験や観察を通して、植物の成長には日光や肥料が関係していることを知る。(知識・技能) □植物の成長に必要な腐葉土(肥料)を作る。(思考・判断・表現) □季節の植物にはどのようなものがあるか、ICT機器や資料集を活用して調べる。(主体的に学習に取り組む態度)		・野菜の成長過程をタブレット端末で調べる。 ・畑を見て、成長のために必要な条件が理解できるようにする。 ・植物が四季でどのように変化していくか、タブレット端末で調べたりできる。
11					
12					
1					
2	日本の災害と環境	5	○日本の災害や自然環境について学び、防災対策や環境保全について学ぶ。 □インターネットや資料を活用し、日本にはどのような自然災害があり、それに対応する防災対策について知る。(知識・技能) □災害に遭ってしまった際には、どのような対応をすればよいのかを考え、話し合いまとめることができる。(思考・判断・表現) □災害を防ぐために働いている機関、事故や災害に遭った際に対応してくれる機関について調べる。(主体的に学習に取り組む態度) □環境保全についてどのような取り組みがなされているのか知る。(知識・技能)		ロールプレイやスライド、防災に関する映像を見て、自然災害について学ぶ。また、災害に遭った際の対処法を分かるようにする。
3					
備考					